

電線、パイプの確実な保持、固定に

ワンタッチパイプクランプ「クリック : clic」は 1975 年に発表、以来、その独特の世界特許によるパイプ保持機構により、数多くの分野において、活用されてきました。
電線、パイプを、確実に固定する「スイス品質」として、世界中にその用途を広げてきました。



clic の初期の成果としてトンネル内の、ラジオの放送用、携帯電話の受発信用の、漏洩同軸ケーブルの敷設が上げられます。
電線はむき出しのまま、clic により、壁面より 40mm の高さに、取り付けられました。
そして 2001 年のトンネル内設備の更新工事において、電線はより良い電気特性を得るため、全面的に交換となり、clic も新しい物に交換されましたが、clic は 20 年以上の長期に渡る、トンネル内の温度変化、湿度、排気ガスの影響にもかかわらず、多くの clic がいまだに開閉可能な状態を保っていました。



先に clic を取り付け、ケーブルドラムを積載したトラックを走らせながら、順々にケーブルを固定して行きます。
大幅な、工数削減が期待できます。
更に、使用部品は、clic 本体、スペーサー、止めネジ、アンカーだけ、部品点数を大きく削減します。

上部のほこりをかぶって白く見えるのが、旧システムの clic、その下の黒いケーブルを支持しているライトグレーのスペーサー付き clic が、更新されたシステム。



clic は、いまやヨーロッパ全土にめぐらされた、高速鉄道システムでも活躍しています。ドイツ、コロン～ライン間の、30ヶ所のトンネル、総延長 47KM に、合計 45,000 個を超える clic-top が使用されました。
clic は、世界中の、多くの自動車道路トンネル、鉄道トンネル、地下鉄で採用されています。



CLIC敷設実績

- 1: 自動車道路トンネル
 - 1980年 ゴッタルト トンネル (スイス)
 - 1983年 Milchbuck チューリッヒ間 (スイス)
 - 1995年 マルセイユ Prado 海底トンネル (フランス)
 - 1997年 Hvjord トンネル (アイスランド)
 - 1998年 国道J20 トンネル (スイス)
 - 1999年 ビーコンヒル トンネル (香港)
 - 2001年 ニューヨーク州 リンカーン トンネル (米国)
- 2: 地下鉄
 - 1983年 シカゴ交通公団 シカゴ (米国)
 - 1990年 ウィーン地下鉄 (オーストリア)
 - 1994年 ロス アンジェルズ地下鉄 (米国)
 - 1999年 Mass Transit Railway (香港)
 - 2000年 ロンドン地下鉄 (英国)
 - 2001年 TKE地下鉄 延長部 (香港)
- 3: その他
 - 1988年 ユーロトンネル 海底トンネル (フランス 英国)
 - 1992年 スイス国鉄 (スイス)
 - 1993年 グラメット(Grammet)高架橋 (スイス)
 - 2001年 下水道トンネル Glatt (スイス)
 - 2002年 コロン、ライン、メイン間 高速新幹線 (ドイツ)

スイス連邦材料試験所 (EMPA) による clic-top 疲労試験

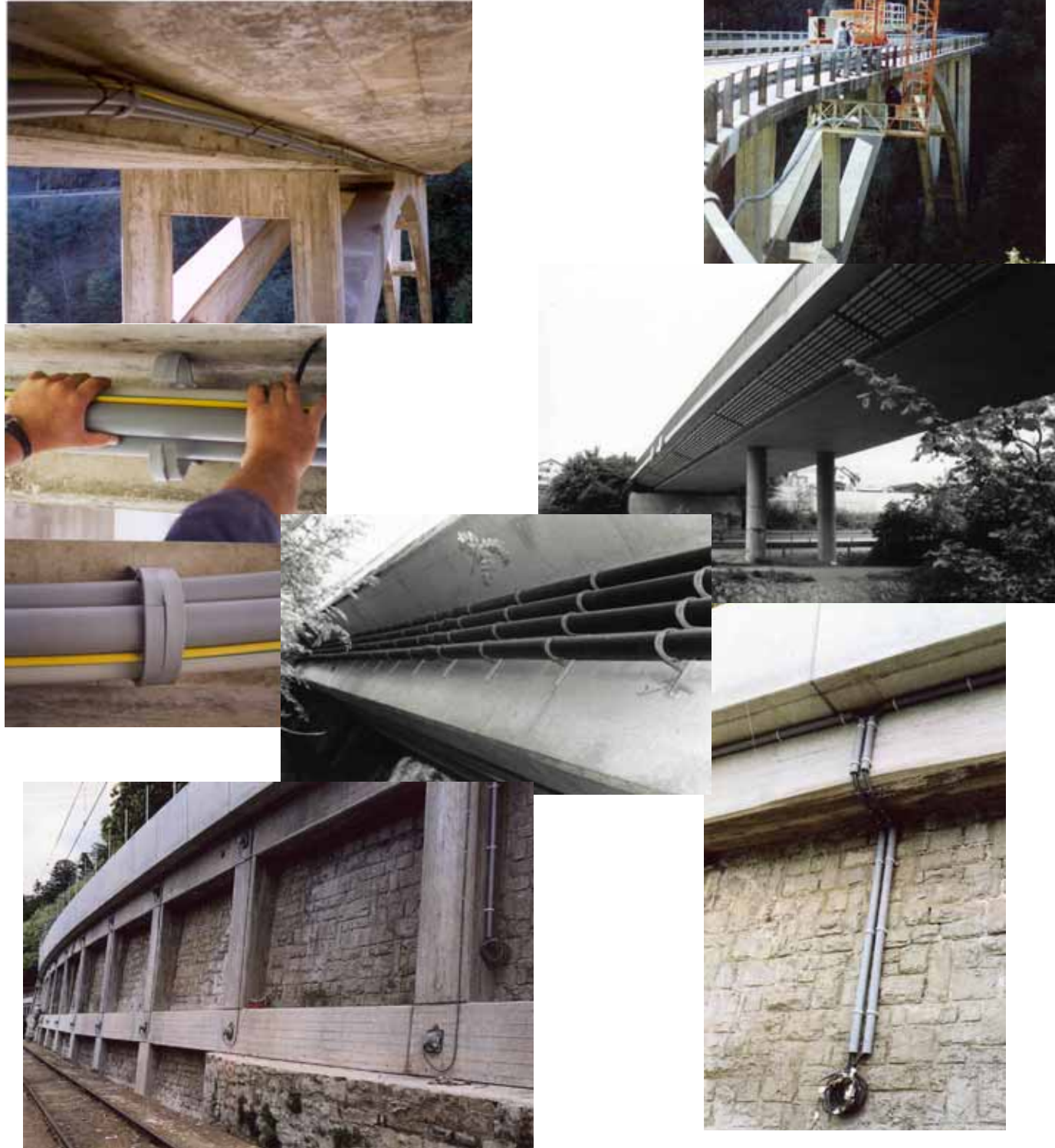
メーカー、エグリフィッシャー社の依頼により、上記 EMPA が実施した、clic パイプクランプに関する、疲労試験の実験データに関する報告書(日本語訳付き)が用意されています。
ドイツ国鉄が実験した、トンネル内の列車通過時の風圧、電線に掛かる負荷の基礎データを基に、実際に使用される同軸ケーブルを使用し、300万回の繰り返し負荷を clic パイプクランプに与え、その前後の clic パイプクランプの破壊限界強度を測定した実験の報告書です。
clic パイプクランプは、その疲労試験の前後に於いて、破壊限界強度に全く変化がない事が、実証されています。

ご希望の方は、資料をご請求下さい。

資料名: スイス連邦材料試験所 (EMPA) による clic-top 疲労試験結果報告書

ヨーロッパ国内各地の橋梁の外部配管、電線敷設等に採用

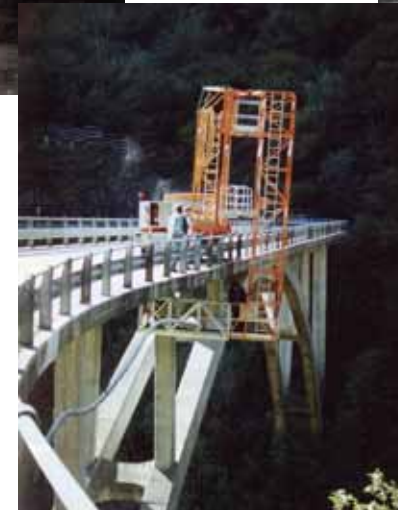
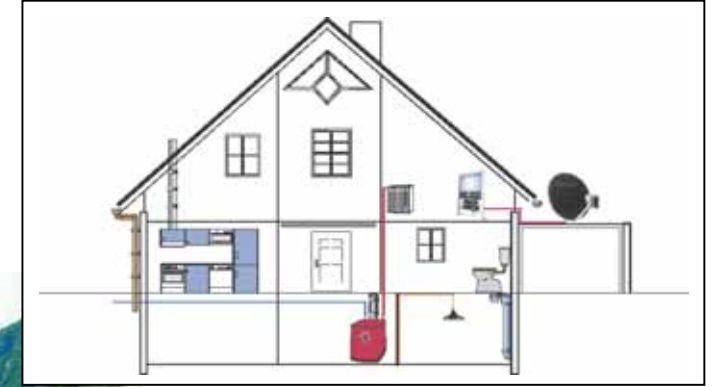
取り付けの容易さ、腐食しない材質、安全性（火災時において有毒ガスを発生しません）等の利点から、ヨーロッパの公共建設工事、特にトンネル、橋梁、道路等の新設工事、改修工事等に clic は欠かす事の出来ないアイテムになっています。





clic®

取り付け実施例集



<p style="text-align: center;">製造元:</p> <p style="text-align: center;">EF Egli, Fischer & Co. Ltd.</p> <p style="text-align: center; color: red;">スイス:チューリッヒ</p>	<p style="text-align: center;">お問い合わせは</p> <p style="text-align: center;">KGS 北川工業株式会社</p> <p style="text-align: center;">〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-4-15 千石ビル 6F TEL:03-3241-1381 FAX:03-5255-6435</p> <p style="text-align: center;">〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-2-8 NARA BUILDING 6F TEL:045-478-1801 FAX:045-478-1809</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------